

名称	株式会社サンファーマーズ藤枝農場
代表者	代表取締役 <small>いなよし まさひろ</small> 稲吉 正博
所在地	藤枝市下之郷
キャッチフレーズ	「アメーラ」を世界一のトマトブランドに

経営概要

(1) 設立の経緯

株式会社サンファーマーズは、静岡県農業試験場で開発された栽培方法をもとに、独自の栽培システムを構築して生産した、高糖度トマト「アメーラ」の販売やブランド管理を行っています。

アメーラは厳しい基準をクリアしたトマトのブランド名で、名前の由来は静岡の方言で「甘いでしょ」という意味です。

県内を中心に国内に9か所、海外ではスペインに現地の農業法人と提携した農場があります。藤枝農場は、平成28年に産地パワーアップ事業を活用して整備した低コスト耐候性ハウスで、ミニトマト「アメーラルビズ」を生産しています。



施設外観

(2) 経営の特色

各農場は別法人で、株式会社サンファーマーズとノウハウ実施契約を結んでいます。集出荷はJAおおいがわ・JA静岡経済連と連携して行っており、藤枝農場の隣接地に、JAおおいがわのトマト・ミニトマトの集出荷場が整備されています。



栽培状況

県内各地や高冷地（富士山周辺、軽井沢）に生産拠点が分散し周年出荷が可能になっています。

令和4年4月に、スペインの大手農業協同組合との合弁会社「サンファームイベリカ」が生産したアメーラがドイツで開かれたヨーロッパ最大級の農業展示商談会「フルーツロジスティカ」で最高賞の金賞を獲得しました。

(3) 今後の方向

より多くの人々が活躍できる農業を目指して、障害のある人でも仕事ができる作業環境を整備し、障害のある方の雇用を創出していきたいと考えています。

「絶えず変化と進化をすること」を経営理念の中心に据え、世界一のブランドトマトを目指します。